

2021年度 事業報告

事業の概要

1. 社会福祉事業

< 1 > NPO基盤強化資金助成（予算：19,000,000円）

2021年度は、「住民参加型福祉活動資金助成」は募集期間を6月単月とし、コロナ禍での各団体の活動を支援する目的として、2020年度に引き続き募集地域を全国に拡大し、助成金の総額をさらに増額して募集しました。また、9月から10月にかけて「組織および事業活動の強化資金助成」は西日本地区を対象に、「認定NPO法人取得資金助成」は全国で募集しました。

それぞれの応募数は、「住民参加型福祉活動資金助成」は103件、「組織および事業活動の強化資金助成」は93件、「認定NPO法人取得資金助成」は33件、合計229件でした。

「住民参加型福祉活動資金助成」は、2021年9月17日開催の選考委員会にて、26団体に合計663万円が選定され、2021年10月7日の理事会にて決定されました。

2021年12月3日開催の選考委員会にて、「組織および事業活動の強化資金助成」は18団体に合計1,057万円、そして「認定NPO法人取得資金助成」は14団体に合計420万円が選定され、2021年12月23日の理事会にて決定されました。

3つの助成を合わせて58団体に対し合計2,140万円の助成を実施しました。

なお、主に子ども（障害児等）を対象として活動を行っている16団体（団体名に★）への助成金には、SOMPOグループの役職員の毎月の給与から集められる「SOMPOちきゅう倶楽部社会貢献ファンド」からの寄付金50万円を活用させていただきました。

なお、2021年度から他の助成事業と共通で、選考委員会で選定された候補を都度理事会に諮る運営に変更しました。理事の皆さまのご協力に感謝申し上げます。

NPO 基盤強化資金助成
「住民参加型福祉活動資金助成」助成先一覧

| 所在地 | 団体名 | 助成する活動の名称 | 金額 (万円) |
|------|-------------------------------|---------------------------------|------------|
| 北海道 | 特定非営利活動法人 地域子育てネットすくさぽ | 学習支援事業・地域交流事業(子どもの居場所づくり) | 30 |
| 宮城県 | NPO 法人 那智が丘えにしの会 | 高齢化社会、互いに支え合い安心して暮らし続ける地域づくり | 30 |
| 埼玉県 | 川越・子育てを応援する会 | 子どもたちの笑顔輝け子育て講演会 | 3 |
| 千葉県 | NPO 法人 ほっとすペース・つき | 「誰もがほっとする居場所」総合事業 | 30 |
| 東京都 | きよせネクスト (信愛地域2層協議体分科会) | 地域の高齢者の困りごとを地域のみんなで支えあう仕組みを創る | 30 |
| 東京都 | 特定非営利活動法人 まちの駅大泉学園 | 地域の人たちのための居場所づくり | 12 |
| 東京都 | 特定非営利活動法人 ハッピーひろば | 地域ボランティア(育児経験書)による訪問型子育て支援 | 18 |
| 東京都 | おむすび倶楽部友の会 | 地域の居場所づくりで自前の講演会・フレイル予防体操・音楽会 | 26 |
| 東京都 | まちなか・コミュニティ 西荻みなみ | 子どもプロジェクト 駄菓子屋屋台の製作 | 30 |
| 東京都 | さきちゃんち運営委員会 | 多世代がゆるやかにつながる「さきちゃんち」食堂復活プロジェクト | 30 |
| 神奈川県 | ぐるーぶ・ちえのわ | 地域のひろば事業の為に多目的交流スペース開設準備事業 | 30 |
| 石川県 | なんぶひらがり食堂 | 誰でも参加できる地域に開かれたオープン型「なんぶひらがり食堂」 | 14 |
| 長野県 | 山ノ内町点字パソコングループ | 点字プリンターを使用した点字印刷による広報活動 | 30 |
| 静岡県 | 特定非営利活動法人 土肥の暮らしを支え合う会 きずな | 住民主体型のボランティア活動に関する研修会事業 | 27 |
| 愛知県 | 特定非営利活動法人 ハッピーラボ | 地域で寄付された農家の野菜や日用品を貧困家庭へ配布 | 30 |
| 愛知県 | 特定非営利活動法人 ノーマ Café | 東郷ささえ愛ステーション | 30 |
| 愛知県 | 未来の菱野団地をみんなでつくる会 | 菱野団地再生活動 | 30 |

| 所在地 | 団体名 | 助成する活動の名称 | 金額 (万円) |
|------|----------------------------|--------------------------------|------------|
| 京都府 | 特定非営利活動法人 京都丹波・丹後ネットワーク | フードバンクで繋ぐ支援事業 | 30 |
| 京都府 | おたすけ隊 西木津川台 | ここに住んで良かったと思える地域づくり | 23 |
| 大阪府 | ガーデンハウス藤沢台 第2住宅自主防災会 | Line グループ拡充事業、Line 公式アカウント配信事業 | 29 |
| 大阪府 | 一般社団法人 ぐるり | 風船バレーを活用した共生社会への地域交流・文化創造事業 | 30 |
| 大阪府 | はぐくみ食堂 | はぐくみ食堂(地域・子ども食堂)の実施についての環境整備 | 13 |
| 兵庫県 | Dクラブあかずきんちゃん | 「回想サロン」でつながろう! | 19 |
| 兵庫県 | 特定非営利活動法人 健康・生きがい就労ラボ | 高齢者のプチ就労と子育て世代との多世代交流促進活動 | 30 |
| 兵庫県 | 特定非営利活動法人 きょうどうのわ | 地域参加意識調査～コロナが住民にもたらした変化を探る～ | 30 |
| 鹿児島県 | 特定非営利活動法人 いっしょき宮脇 | 宮脇地区 2021 年包括的福祉課題解決事業 | 29 |

「組織および事業活動の強化資金助成」助成先一覧

| 所在地 | 団体名 | 申請内容 | 金額 (万円) |
|-----|---------------------------------|---------------------------------|------------|
| 京都府 | 特定非営利活動法人 Joint Joy | 見える化で事業を発信(パンフレットとHPの改善) | 50 |
| 大阪府 | 特定非営利活動法人 さをりひろば | 障害があっても社会に作品を発表したい!さをり織り縫製の基盤強化 | 60 |
| 大阪府 | 社会福祉法人 クリエイティブサポートセンター | コンテナ導入によるバザー物品管理の合理化 | 17 |
| 大阪府 | 特定非営利活動法人 小児救急医療サポートネットワーク ★ | 子育てを支える医療・保健・福祉の情報提供に向けたHP刷新 | 70 |
| 大阪府 | NPO 法人 草の根福祉 | だれもが参加できる子ども食堂(地域食堂) | 62 |
| 大阪府 | 特定非営利活動法人 ちゃいるどりいむ ★ | 利用者が安全で安心して療育できる環境強化(座位保持椅子など) | 70 |
| 兵庫県 | 特定非営利活動法人 コスモス | 設備充実による利用者の工賃アップ(什器整備) | 20 |

| 所在地 | 団体名 | 申請内容 | 金額 (万円) |
|-----|-------------------------|--------------------------------------|------------|
| 兵庫県 | NPO 法人 育ちあいサポートブーケ ★ | 法人の持続可能性に資するシステム化による組織基盤強化 | 70 |
| 奈良県 | 特定非営利活動法人 市民活動サークルえん | なら NPO よろづ相談所「えんのした」 | 70 |
| 奈良県 | 特定非営利活動法人 おかえり ★ | 法人組織体制強化のための、日報管理システム・WEB システム強化 | 70 |
| 岡山県 | 特定非営利活動法人 じゅーく | グループホーム「どて」の備品整備（エアコン購入） | 70 |
| 岡山県 | 特定非営利活動法人 f.saloon ★ | 組織拡大に伴う事務システムの刷新および、新しい寄付モデルの確立 | 70 |
| 広島県 | 特定非営利活動法人 まなびや | 多機能型事業所まなびキャンパスひろしまの事業拡大 | 68 |
| 香川県 | 特定非営利活動法人 手と手と手 ★ | 生活介護・就労継続支援 B 型事業所の重度障害者専用トイレ増設 | 50 |
| 高知県 | 特定非営利活動法人 アテラーノ旭 | 厨房の排水管の老朽化に伴う改修工事 | 32 |
| 熊本県 | NPO 法人 熊本福祉会 | 就労継続支援 A 型事業所の環境設備（冷凍冷蔵庫購入） | 70 |
| 熊本県 | 特定非営利活動法人 優里の会 ★ | 児童虐待防止の広報啓発と支援のあり方（講演会開催） | 68 |
| 大分県 | 特定非営利活動法人 まど ★ | 生きる力向上委員会設置によるオリジナル支援ツール・教材開発プロジェクト） | 70 |

「認定 NPO 法人取得資金助成」助成先一覧

| 所在地 | 団体名 | 団体の主な活動内容 |
|-----|-------------------------------|-----------------------------|
| 岩手県 | 特定非営利活動法人 盛岡 YMCA ★ | 放課後児童クラブ、国際協力などの地域貢献活動 |
| 福島県 | 特定非営利活動法人 しんぐるべあれんと F・福島 ★ | ひとり親家庭に経済的・精神的自立への支援 |
| 栃木県 | 特定非営利活動法人 フードバンクうつのみや | フードバンク、県内フードバンク統括、総合相談支援 |
| 埼玉県 | 特定非営利活動法人 あいアイ | 就労支援 B 型事業所、障害者アーティストの美術館運営 |
| 東京都 | 特定非営利活動法人 D-SHiPS32 | バラスポーツ体験や講演、障害児の親御さんのサポートなど |

| 所在地 | 団体名 | 団体の主な活動内容 |
|-----|------------------------------|-----------------------------|
| 東京都 | 特定非営利活動法人 キープ・ママ・スマイリング ★ | 病気の子どもの付き添い家族への支援 |
| 長野県 | 特定非営利活動法人 介護屋つむぎ | 介護保険事業などで高齢者や障害者の生活支援 |
| 愛知県 | 特定非営利活動法人 アスクネット | 学校と地域をつなぐ「キャリア教育コーディネーター」 |
| 大阪府 | 特定非営利活動法人 キャップセンター・ジャパン ★ | 子どもの人権教育を広め権利擁護と暴力防止に関する支援 |
| 兵庫県 | 特定非営利活動法人 すまみらい | 精神障害者を対象とした障害福祉サービス事業所の運営 |
| 山口県 | 特定非営利活動法人 もりのこえん ★ | 自然体験活動を主とした子育て支援 |
| 愛媛県 | NPO 法人 翼学園 ★ | 学校に行けない子どもの学校・社会復帰までの支援と指導 |
| 福岡県 | 特定非営利活動法人 わたしと僕の夢 ★ | 貧困の子どもたちの居場所づくり |
| 熊本県 | NPO法人 ポピンズくまもと ★ | 児童家庭支援センター、支援者向け勉強会、子ども食堂など |

(助成金額は一律30万円)

< 2 > 自動車購入費助成 (予算：12,000,000円)

2021年度は、助成する福祉団体の募集対象を東日本地区として、6月から7月にかけて公募したところ、70件の応募があり、2021年9月17日開催の選考委員会にて、10団体に対し合計1,200万円が選定され、2021年10月7日の理事会にて決定されました。

「自動車購入費助成助成」助成先一覧

| 所在地 | 団体名 | 主な事業 | 金額 (万円) |
|-----|----------------------------|--|------------|
| 北海道 | 特定非営利活動法人 みなみなプレイス | 発達障害児の放課後等デイサービス事業、障害者の就労継続支援B型事業など | 120 |
| 青森県 | 特定非営利活動法人 ハッピーエンジェル | 施設内外の作業を通じ働く喜びを学び、社会参加を通じ自立と自律を目指す事業 | 120 |
| 宮城県 | 特定非営利活動法人 水梨かふえ | 医療的ケアを必要な子どもに対応する市内唯一の多機能型事業所、生活介護サービスなど | 120 |
| 秋田県 | 特定非営利活動法人 かづの活動センター出発の家 | リサイクル分別、地元企業からの教材袋詰め、刺し子などの就労継続支援B型 | 120 |

| 所在地 | 団体名 | 主な事業 | 金額 (万円) |
|-----|------------------------|--|------------|
| 山形県 | 特定非営利活動法人 はんどめいど糸蔵楽 | パンの製造販売、菜種油の製造販売、せんべい、クッキーの製造販売など | 120 |
| 埼玉県 | 特定非営利活動法人 ぶどうの会 | 人参皮むき、サンプル袋詰め、アルミ缶回収・リサイクル、野菜栽培・調整、データ入力 | 120 |
| 千葉県 | 特定非営利活動法人 みんなの広場・風 | 障害者の施設外就労、子ども食堂、ひきこもり者の居場所作り、エコ農産物の普及促進 | 120 |
| 東京都 | 特定非営利活動法人 たしざん | グルテンフリーのふくしパン工房と住み慣れた地域のノウフクたしざんの福祉作業所 | 120 |
| 新潟県 | 特定非営利活動法人 立野福祉会 | 農福連携を通し障害者の自律と自立を支援、冬は除雪ボランティアなど | 120 |
| 長野県 | NPO 法人 WHITE CANVAS | 生活支援やレクリエーションの日中活動、芸術活動を中心とした働く場所・生活の場所 | 120 |

< 3 > 海外助成（予算：4,000,000 円）

海外における社会福祉の向上を目的に「海外助成」を実施しました。

2021年度は、募集対象国をASEAN加盟国、インドおよび南アフリカとし、募集対象国に本部または活動の主要な拠点事業所を置き、社会福祉分野で活動する非営利団体を対象に9月から10月にかけて公募したところ、募集対象国に在住する日本企業の現地駐在員の推薦による7件の応募がありました。

2021年12月3日開催の選考委員会にて、以下の4団体に対し合計約383万円が選定され、2021年12月23日の理事会にて決定されました。

「海外助成」助成先一覧

| 国 | 団体名 | 助成金の使途 | 助成金額 |
|--------|--|---|--------------------------|
| インドネシア | Perkumpulan Organisasi Harapan Nusantara (OHANA) | 脊髄損傷を負った障害者が、自立できるよう、車椅子修理工場で職業訓練するために必要な車椅子の支援 | USD 8,500 (約 96 万円) |
| マレーシア | Persatuan Sindrom Down Malaysia | ダウン症の青年たちが、生活施設でのトレーニングを経て、日々の生活を独立して送るための施設設備の支援 | MYR 32,500 (約 87 万円) |
| フィリピン | Young Focus for Education and Development Foundation, Inc. | 学校を中退した貧困の子どもたちに、正規の学校に再入学するための個別の教育と食事の支援 | PHP445,000 (約 100 万円) |

| 国 | 団体名 | 助成金の使途 | 助成金額 |
|--------|-------------------------------|--|-------------------------|
| シンガポール | Home Nursing Foundation (HNF) | 在宅介護を必要とする貧困な高齢者を対象に包括的な在宅介護やヘルスケアのサービスを支援 | SGD12,000 (約 100 万円) |

< 4 > 会議会合・国際交流費等助成、地域災害等緊急対策助成(予算:合算で 2,000,000 円)

(1) 会議会合・国際交流費等助成

2021年度は、以下のとおり、1団体100万円の助成を実施しました。

| | 助成先団体名 | 助成する事業名 | 助成金額 (万円) |
|---|-----------------------------|-----------------------------------|--------------|
| ① | 日本障害フォーラム (JDF) 代表 阿部 一彦 | 障害者権利条約の平行レポートと 日本審査への対応に関する事業 | 100 |

詳細は以下のとおりです。

① 日本障害フォーラム (JDF)

日本障害フォーラム (JDF) は、2004年の設立当初から障害者権利条約の批准に取り組んでいます。

2021年度に予定されていた国連障害者権利委員会における日本の初審査は、新型コロナウイルスの感染拡大により延期となっています。JDFでは建設的対話に向けた「総括所見用平行レポート」を完成させ、2021年3月末に国連に提出しました。

平行レポート作成のために設置した「JDF 障害者権利条約平行レポート特別委員会」において幅広い関係団体との協議を重ねながら、平行レポートの提出を通じた国連障害者権利委員会における「建設的対話」と「総括所見(勧告)」採択への対応、委員会委員への意見陳述、また国内での地域フォーラムの開催等を行います。

これらの活動を支援するために、キリン福祉財団、住友財団、ヤマト福祉財団と協調し、当財団として1件100万円の助成を2021年9月17日開催の選考委員会にて選定され、2021年10月7日の理事会にて決定されました。

(2) 地域災害等緊急対策助成

2021年度は、「地域災害等緊急対策助成」はありません。

< 5 > 在宅で高齢者を介護する家族の交流および研修資金助成(予算:5,000,000 円)

2021年度は、公益社団法人認知症の人と家族の会の25支部759名(認知症高齢

者、医師・福祉関係者等を含む) に、合計480万円の助成を実施することを2021年3月17日の選考委員会にて選定しました。新型コロナウイルス感染症の影響により、最終的に実施できた支部は8支部225名に止まり、実際の助成額は約112万円となりました。

<6> 介護福祉士養成のための奨学金の給付 (予算:7,440,000円)

2021年度は、2年制専修学校および福祉系高等学校を対象とし、4月から5月にかけて募集しました。専修学校については、指定校25校に対し学生の推薦を依頼するとともに、財団ホームページに募集要項を掲示することで指定校以外からの応募も可能となりました。また、福祉系高等学校については、全国福祉高等学校長会を通じて募集しました。その結果、専修学校生については指定校から15名、指定校以外から2名の推薦を、高校生については2名の推薦を受け付けました。

2021年5月27日開催の選考委員会にて選考を行い、専修学校1年生10名と高校2年生2名が選定され、2021年6月25日の理事会にて決定されました。

昨年度採用の専修学校2年生7名、高校3年生5名を含め24名に奨学金総額780万円(専修学校生:1カ月3万円、高校生:1カ月2万円)を支給しました。

2022年2月末現在在籍の奨学生は下表のとおりです。

奨学生一覧

| 学年 | 都道府県 | 専修学校 | 学年 | 都道府県 | 高等学校 |
|------|------|-----------------|-----------|------|---------------|
| 1年生 | 北海道 | 北海道介護福祉学校 | 2年生 | 兵庫県 | 兵庫県立武庫荘総合高等学校 |
| | 宮城県 | 仙台医療福祉専門学校 | | 香川県 | 香川県立高松南高等学校 |
| | 福島県 | iキャリア医療福祉専門学校 | 3年生 | 秋田県 | 六郷高等学校 |
| | 愛知県 | 日本福祉大学中央福祉専門学校 | | 静岡県 | 静岡県立磐田北高等学校 |
| | 愛知県 | 田原福祉グローバル専門学校 | | 長崎県 | 長崎玉成高等学校 |
| | 三重県 | 四日市福祉専門学校 | | 鹿児島県 | 加世田常潤高等学校 |
| | 岡山県 | 旭川荘厚生専門学院 | | 沖縄県 | 真和志高等学校 |
| | 広島県 | I G L医療福祉専門学校 | | | |
| | 高知県 | 高知福祉専門学校 | | | |
| | 宮崎県 | 宮崎医療管理専門学校 | | | |
| | 2年生 | 北海道 | 北海道介護福祉学校 | | |
| 新潟県 | | 北陸福祉・保育専門学院 | | | |
| 栃木県 | | 栃木介護福祉士専門学校 | | | |
| 千葉県 | | 江戸川学園おおたかの森専門学校 | | | |
| 和歌山県 | | 和歌山社会福祉専門学校 | | | |
| 岡山県 | | 旭川荘厚生専門学院 | | | |
| 高知県 | | 高知福祉専門学校 | | | |

2. 福祉諸科学事業

<1> 研究助成

(1) 研究助成一般（予算：1,000,000円）

2021年度は、「研究助成」はありません。

(2) ジェロントロジー研究助成（予算：4,000,000円）

本助成は隔年に募集しており、2021年度の募集は行わず、2020年度に選考された16案件の内15案件に対し、後期の助成金374.5万円を支給しました。（コロナ禍、研究の継続が困難となり、1名が後半分の助成金を辞退。）

<2> 研究会

以下の3つの研究会の内、(2)(3)の研究会を開催しました。

(1) 保険業法に関する研究会

主査：山下 友信氏（同志社大学教授）

損害保険ジャパン株式会社法務部と連携し、「保険業法」に関わるテーマごとに不定期に開催していますが、2021年度は開催されませんでした。

(2) ジェロントロジー研究会

主査：秋山 弘子氏（東京大学名誉教授、東京大学未来ビジョン研究センター客員教授）

SOMPO未来研究所株式会社と連携し、SOMPOホールディングス株式会社シニアマーケット事業部にオブザーブ参加いただき、高齢者や高齢社会をめぐる諸問題を明確にし、その解決に向けての研究を通じて、豊かな長寿社会の発展に貢献することを目的としています。

2021年度は、「シニアのセカンドキャリアとしての介護分野の可能性」をテーマに研究を行っており、高齢者福祉施設を対象としたシニア就労についてのアンケート調査を実施しているところです。

第6回研究会 2021年11月4日（オンライン）

(3) 健康保険・介護保険システム研究会

主査：田中 滋氏（慶應義塾大学名誉教授、公立大学法人埼玉県立大学理事長）

SOMPO未来研究所株式会社と連携して、オンラインで研究会を4回開催しました。また、SOMPOホールディングス株式会社、損害保険ジャパン株式会社、SOMPOひまわり生命保険株式会社、SOMPOヘルスサポート株式会社にオブザーブ参加いただきました。

先進諸国の健康保険・介護保険システムを、公的制度・民間を合わせて包括的に把握・理解し、各国の抱える課題について討議しています。各国の実務家、有識者への取材も踏

まえ、制度、保険商品の表面的な理解に止まらず、運用面等実態を見据えた把握・理解を行っています。

- | | |
|---------|---|
| 第7回研究会 | 2021年7月16日（オンライン） オランダ編－オランダにおける健康保険 |
| 第8回研究会 | 2021年10月14日（オンライン） オランダ編－オランダの介護保険 |
| 第9回研究会 | 2021年12月7日（オンライン） ドイツ編－ドイツの健康保険 |
| 第10回研究会 | 2022年2月1日（オンライン） フランス編－フランスの健康保険 |

3. 社会福祉学術文献表彰事業

<1> 「第22回SOMPO福祉財団賞」贈呈式の開催

第22回SOMPO福祉財団賞贈呈式を2021年6月14日(月)に、出席者を限定のうえオンラインにて開催しました。また、審査講評、文献要旨、当日の様子を冊子にまとめ発行しました。

<2> 「第22回SOMPO福祉財団賞」講演会・シンポジウムの開催中止

第22回SOMPO福祉財団賞受賞記念講演会・シンポジウムを2021年7月10日(土)にグランドアーク半蔵門にて開催を予定していましたが、新型コロナウイルス感染拡大の状況に鑑み中止といたしました。

<3> 2021年度「第23回SOMPO福祉財団賞」の実施

2021年度のSOMPO福祉財団賞には、指定推薦者から26編が推薦されました。審査委員会は2021年9月1日、10月15日、12月10日の3回にわたり開催されました。

審査委員会において厳正な審査の結果、以下記載の著書1編が授賞に相応しい候補文献として選定され、2022年1月26日の理事会にて決定されました。

- ・受賞著書：障害基礎年金と当事者運動－新たな障害者所得保障の確立と政治力学
(株式会社明石書店 2020年8月発行)

- ・受賞者：高^{たか}阪^{さか} 悌^{たす}雄^お氏(名寄市立大学保健福祉学部社会福祉学科教授)

- ・表彰内容：賞状、記念品、研究・出版助成金 100万円

新型コロナウイルスの感染状況に鑑み、贈呈式は出席者を限定のうえ、オンラインで2022年3月16日(水)に開催しました。

例年7月に行っています受賞記念講演会・シンポジウムについては7月9日(土)を予定しておりましたが、コロナ感染状況に鑑み中止といたしました。

<4> 2021年度「SOMPO福祉財団奨励賞」の実施

SOMPO福祉財団賞の審査過程で、財団賞には及ばないものの優れた著作(佳作)であると評価された特に若手の著者を対象に、SOMPO福祉財団奨励賞を贈呈します。

2021年12月10日開催の審査委員会において、以下記載の著書1編が授賞に相応しい候補文献として選定され、2022年1月26日の理事会にて決定されました。

- ・受賞著書：独居高齢者のセルフ・ネグレクト研究－当事者の語り

(株式会社法律文化社 2020年7月発行)

- ・受賞者：鄭^{ちん} 熙^ひ聖^{そん}氏(関東学院大学社会学部現代社会学科准教授)

- ・表彰内容：賞状 記念品 研究・出版助成金 50万円

4. 資金運用状況

財団の基本財産については、資金運用規程に則り、投資有価証券の継続保有および銀行預金で運用しました。なお、財団が保有している債券は基本財産で、全て満期保有を目的としています。

2021年度には、以下の1件の債券が満期償還を迎えました。

マイナス金利導入（2016年2月）以降、満期を迎えた債券の償還金の一部は、決済用普通預金（無利息型）にて保有しています。資金運用規程に従い、安全性・確実性を考慮し、以下の債券の購入を行いました。

| 満期償還債券等 | 運用先（新規購入債券等） |
|--|--|
| 大和ネクスト銀行定期預金（1年、利率：0.2%） 1億円 | 三菱HCキャピタル第4回無担保社債 ・額面：1億円 ・利率：0.33% ・発行日：2022年1月31日 ・購入日：2022年1月31日 ・償還日：2029年1月31日 |
| 利付国債（10年）第317回 ・額面：1億円 ・利率：1.10% ・償還期限：2021年9月20日 | 決済用普通預金（無利息型普通預金） 1億円 |

また、運用財産（基本財産以外の財産）は、安全性と流動性を考慮した銀行預金（定期預金、普通預金）で運用しました。

5. その他の特記事項

内閣府への届出等

- 2021年6月25日 事業報告等の提出
- 2021年7月20日 変更の届出（定款の変更、評議員の変更）
- 2022年3月25日 事業計画等の提出

庶務の概要

1. 役員等に関する事項

役員等の氏名は次のとおり。(常勤者に<常勤>表示)

(五十音順、2022年3月31日現在)

| 職名 | 氏名 | 摘要 |
|-------------------|--|---|
| 理事長 専務理事 理事 | 二宮 雅也 松林 宏 秋山 弘子 大橋 謙策 小林 光俊 冷水 豊 竹内 孝仁 田中 滋 長嶋 紀一 古川 貞二郎 森島 昭夫 | 損害保険ジャパン株式会社取締役会長 <常勤>公益財団法人SOMPO福祉財団 東京大学名誉教授、東京大学未来ビジョン研究センター客員教授 公益財団法人テクノエイド協会理事長 学校法人敬心学園理事長 元上智大学教授 日本自立支援介護パワーリハ学会会長、ケア科学研究所主席研究員 公立大学法人埼玉県立大学理事長 日本大学名誉教授 社会福祉法人恩賜財団母子愛育会会長、元内閣官房副長官 名古屋大学名誉教授、弁護士 |
| 監事 | 内田 満雄 新里 智弘 | 公認会計士 公認会計士 |
| 評議員 | 池田 輝彦 大塚 義治 京極 高宣 酒井 香世子 柴田 博 清水 重夫 白澤 政和 杉崎 重光 炭谷 茂 直井 道子 西浦 英次 橋本 和生 弘中 徹 藤川 久昭 宮武 剛 山下 友信 涌井 洋治 | 元みずほ信託銀行株式会社代表取締役社長 日本赤十字社社長 社会福祉法人浴風会理事長、国立社会保障・人口問題研究所名誉所長 損害保険ジャパン株式会社取締役執行役員 桜美林大学名誉教授 元株式会社資生堂代表取締役執行役員副社長 国際医療福祉大学大学院教授 元ゴールドマン・サックス証券株式会社副会長 社会福祉法人恩賜財団済生会理事長 東京学芸大学名誉教授 元社団法人日本損害保険協会専務理事 元日本興亜損害保険株式会社代表取締役副社長執行役員 弁護士法人弘中総合法律事務所代表社員弁護士 クラウンズ法律事務所代表弁護士 学校法人日本リハビリテーション学舎理事長 同志社大学教授 公益財団法人アフィニス文化財団理事長 |

| 職名 | 氏名 | 摘要 |
|--------------------------|---|---|
| 選考委員 (社会福祉) | 和田 敏明 安藤 雄太 大塚 晃 内藤 佳津雄 中島 謙次 丸木 崇秀 | ルーテル学院大学名誉教授 東京ボランティア・市民活動センターアドバイザー 専門学校高崎福祉医療カレッジ専任教員 日本大学教授 社会福祉法人黎明会常務理事 損害保険ジャパン株式会社サステナビリティ推進部長 |
| 選考委員 (奨学金) | 竹内 孝仁 上野谷 加代子 冷水 豊 丸木 崇秀 | 日本自立支援介護パワーリハ学会会長、ケア科学研究所主席研究員 同志社大学名誉教授・大阪市ボランティア市民活動センター所長 元上智大学教授 損害保険ジャパン株式会社サステナビリティ推進部長 |
| 選考委員 (福祉諸科学) | 京極 高宣 司波 卓 高橋 紘士 広井 良典 山下 友信 | 社会福祉法人浴風会理事長、国立社会保障・人口問題研究所名誉所長 S O M P O 未来研究所株式会社取締役社長 東京通信大学教授 京都大学教授 同志社大学教授 |
| 選考委員 (ジェロン トロジー研究) | 長嶋 紀一 今井 幸充 上野谷 加代子 佐藤 宏子 冷水 豊 竹内 孝仁 内藤 佳津雄 | 日本大学名誉教授 医療法人社団翠会和光病院院長 同志社大学名誉教授・大阪市ボランティア市民活動センター所長 和洋女子大学教授、兵庫県立大学名誉教授 元上智大学教授 日本自立支援介護パワーリハ学会会長、ケア科学研究所主席研究員 日本大学教授 |
| 審査委員 (社会福祉学術 文献表彰) | 秋元 美世 大島 巖 後藤 玲子 平岡 公一 山縣 文治 和気 純子 | 東洋大学大学院特任教授 東北福祉大学副学長・教授 帝京大学教授、一橋大学名誉教授 東京通信大学教授 関西大学教授 東京都立大学教授 |

| 職名 | 氏名 | 摘要 |
|----|---|---|
| 顧問 | 岩崎 晋也 岩田 正美 右田 紀久恵 岡林 秀樹 黒田 研二 小林 良二 芝野 松次郎 菅沼 隆 高野 茂 高宮 洋一 田中 皓 田端 光美 花崎 和彦 福山 和女 古川 孝順 水巻 中正 | 法政大学常務理事・副学長 日本女子大学名誉教授 大阪府立大学名誉教授 元公益財団法人損保ジャパン日本興亜福祉財団専務理事 関西大学名誉教授・西九州大学看護学部教授 東京都立大学名誉教授 関西学院大学名誉教授 立教大学教授 損保ジャパン社友会常任幹事兼事務局長 城西国際大学講師 公益財団法人助成財団センター理事 日本女子大学名誉教授 公益財団法人助成財団センター専務理事 ルーテル学院大学名誉教授・社会福祉学博士 長野大学大学院教授 国際医療福祉大学大学院教授 |

2. 職員等に関する事項

職員は次のとおり。

(2022年3月31日現在)

| 区分 | 氏名 | 就業年月日 | 備考 |
|------|-------|-----------|-----------------|
| 事務局長 | 澤 雅弘 | 2018年4月1日 | 損害保険ジャパン(株)から出向 |
| 副長 | 前田 晶子 | 2018年4月1日 | 損害保険ジャパン(株)から出向 |
| 副長 | 渡部 由里 | 2008年9月1日 | |
| 主任 | 尾根 桂子 | 2013年8月1日 | |

3. 役員会等に関する事項

< 1 > 理事会の開催

| 開催日 | 会議事項 | 結果 |
|--|---|---|
| 2021年6月4日 2021年度 第1回通常理事会 | 第1号議案 2020年度の事業報告および決算承認の件 第2号議案 定款等の改定の件 第3号議案 定時評議員会開催の件 報告事項1 理事長・専務理事の職務執行状況の件 | 全員一致で承認可決 全員一致で承認可決 全員一致で承認可決 全員了承 |
| 2021年6月25日 2021年度 第1回臨時理事会 (定款第43条に定める理事会の決議の省略の方法による) | 第1号議案 2021年度「介護福祉士養成のための奨学金の給付」選考の件 | 決議に参加できる理事全員の同意が得られ、かつ監事の承認が得られた |
| 2021年10月7日 2021年度 第2回臨時理事会 (定款第43条に定める理事会の決議の省略の方法による) | 第1号議案 NPO基盤強化資金助成（住民参加型福祉活動資金助成）の選考の件 第2号議案 自動車購入費助成の選考の件 第3号議案 会議会合・国際交流費等助成の選考の件 | 決議に参加できる理事全員の同意が得られ、かつ監事の承認が得られた |
| 2021年12月23日 2021年度 第3回臨時理事会 (定款第43条に定める理事会の決議の省略の方法による) | 第1号議案 NPO基盤強化資金助成（組織および事業活動の強化資金助成）の選考の件 第2号議案 NPO基盤強化資金助成（認定NPO法人取得資金助成）の選考の件 第3号議案 海外助成の選考の件 第4号議案 福祉諸科学事業選考委員の選任の件 | 決議に参加できる理事全員の同意が得られ、かつ監事の承認が得られた |
| 2022年1月26日 2021年度 第4回臨時理事会 (定款第43条に定める理事会の決議の省略の方法による) | 第1号議案 「SOMPO福祉財団賞」および「SOMPO福祉財団奨励賞」の選考の件 | 決議に参加できる理事全員の同意が得られ、かつ監事の承認が得られた |
| 2022年3月16日 2021年度 第5回臨時理事会 (定款第43条に定める理事会の決議の省略の方法による) | 第1号議案 在宅で高齢者を介護する家族の交流および研修資金助成の選考の件 | 決議に参加できる理事全員の同意が得られ、かつ監事の承認が得られた |
| 2022年3月16日 2021年度 第2回通常理事会 | 第1号議案 2022年度の事業計画および収支予算等の件 第2号議案 奨学金助成事業選考委員の選任の件 第3号議案 役員等賠償責任保険契約の締結の件 報告事項1 2021年度の事業経過報告の件 報告事項2 理事長・専務理事の職務執行状況の件 | 全員一致で承認可決 全員一致で承認可決 全員一致で承認可決 全員了承 全員了承 |

< 2 > 評議員会の開催

| 開催日 | 会議事項 | 結果 |
|---|---|-----------------------|
| 2021年6月25日 2021年度 定時評議員会 (定款第25・26条に 定める評議員会の決議の 省略・報告の省略の方法 による) | 第1号議案 2020年度の決算承認の件 第2号議案 評議員の選任の件 第3号議案 定款等の改定の件 報告事項1 2020年度の事業報告の件 報告事項2 2021年度の事業計画および収支予算等の件 報告事項3 評議員の退任の件 | 決議に参加できる評議員全員の同意が得られた |

< 3 > 選考委員会・審査委員会の開催

| 開催日 | 委員会の内容 |
|---|--|
| 2021年5月27日 奨学金助成事業選考委員会 | 2021年度奨学生の選考(12名) |
| 2021年9月1日 第1回社会福祉学術文献表彰事業 審査委員会 | 第23回「SOMPO福祉財団賞」の選考(第1次審査) |
| 2021年9月17日 第1回社会福祉事業選考委員会 | 1. NPO基盤強化資金助成の選考 <1>住民参加型福祉活動資金助成(26件) 2. 自動車購入費助成の選考(10件) 3. 会議会合・国際交流費等助成の選考(1件) |
| 2021年10月15日 第2回社会福祉学術文献表彰事業 審査委員会 | 第23回「SOMPO福祉財団賞」の選考(第2次審査) |
| 2021年12月3日 第2回社会福祉事業選考委員会 | 1. NPO基盤強化資金助成の選考 <1>組織および事業活動の強化資金助成(18件) <2>認定NPO法人取得資金助成(14件) 2. 海外助成の選考(4件) |
| 2021年12月10日 第3回社会福祉学術文献表彰事業 審査委員会 | 第23回「SOMPO福祉財団賞」および「SOMPO福祉財団奨励賞」 の選考(第3次審査) (推薦文献 財団賞1件、奨励賞1件) |
| 2022年3月16日 第3回社会福祉事業選考委員会 | 在宅で高齢者を介護する家族の交流および研修資金助成の選考 (1件) |

4. 許可、認可および承認に関する事項

該当はありません。

5. 寄付金に関する事項

損害保険ジャパン株式会社から88,000,000円の寄付を受けました。

このほか法人23件3,420,000円、損保ジャパン役職員団体(SOMPOちきゅう倶楽部)500,000円、個人2,103,000円の寄付を受けた結果、本年度の寄付金の合計は、94,023,000円となりました。

| 寄付者名 | 寄付金額 (千円) |
|-----------------------|--------------|
| 損害保険ジャパン株式会社 | 88,000 |
| SOMPOアセットマネジメント株式会社 | 100 |
| SOMPO企業保険金サポート株式会社 | 100 |
| SOMPOクレジット株式会社 | 100 |
| SOMPOケア株式会社 | 200 |
| SOMPOコミュニケーションズ株式会社 | 100 |
| SOMPOシステムイノベーションズ株式会社 | 100 |
| SOMPOシステムズ株式会社 | 100 |
| SOMPOビジネスサービス株式会社 | 70 |
| SOMPOひまわり生命保険株式会社 | 1,000 |
| SOMPOヘルスサポート株式会社 | 100 |
| SOMPO未来研究所株式会社 | 100 |
| SOMPOリスクマネジメント株式会社 | 100 |
| SOMPOワランティ株式会社 | 200 |
| 株式会社プライムアシスタンス | 100 |
| 港北出版印刷株式会社 | 100 |
| セゾン自動車火災保険株式会社 | 100 |
| 損保ジャパンDC証券株式会社 | 100 |
| 損保ジャパンキャリアビューロー株式会社 | 100 |
| 損保ジャパンパートナーズ株式会社 | 100 |
| 株式会社フレッシュハウス | 50 |
| ユニバース開発株式会社 | 100 |
| 法人匿名2社 | 300 |
| SOMPOちきゅう倶楽部 | 500 |
| 個人 | 2,103 |
| 寄付金合計 | 94,023 |

6. 行政庁指示に関する事項

該当はありません。

7. その他の重要事項

該当はありません。

2021年度事業報告には、「一般社団法人及び一般財団法人に関する法律施行規則」第34条第3項に規定する附属明細書「事業報告の内容を補足する重要な事項」が存在しないので作成しておりません。